

vi	
はじめに	i
略語表	xii
新興市場国関連の年表	xiv
第1章 世界経済と新興市場国	1
1. 経済自由化と新興市場経済の登場	1
2. 新興市場国の概要	4
(1) 関係機関のサーベイ	4
(2) 本書の対象国・地域	7
(3) 世界経済・市場における比重	8
3. 新興市場国への接近方法	10
(1) グローバル・スタンダードへの接近	10
(2) 政策フレームワークへの接近	15
第2章 基礎情報のサーベイ	18
1. 基礎的な情報・指標	18
(1) 基礎情報	18
(2) 基礎指標	19
2. 世界の国分類	20
(1) 所得	20
(2) 対外債務	22
3. 主要国の国際競争力ランキング	24
(1) 世界経済フォーラム (WEF) のランキング	26
(2) スイス・ビジネス・スクール (IMD) のランキング	27
(3) 世界銀行のビジネス・ランキング	27

4. 新興市場国の競争力（格付け会社）	28
5. ガバナンス・ランキング	30
第3章 基礎構造の理解	32
1. 外部要因のサーベイ	32
(1) 非経済要因のサーベイ	32
(2) 国際経済環境のサーベイ	39
2. 生産・所得構造	42
(1) 所得（分配を含む）	42
(2) 生産構造	45
(3) インフレ・財政を含むマクロ経済	46
(4) 海外依存度	50
3. マクロ経済予測	50
第4章 新興市場国のファイナンス	55
1. 国際収支とファイナンス	55
(1) 国際収支の特徴と構成	55
(2) 国際収支不均衡の原因	56
2. 国際収支不均衡のファイナンス	57
(1) ファイナンスの手段	57
(2) 国際収支不均衡のサーベイ	59
第5章 国際貿易	61
1. 世界と新興市場国	61
2. 国別貿易概況	61

第6章 海外直接投資 (FDI)	63
1. 投資の概況	63
2. 多国籍企業	65
第7章 国際金融	69
1. 序論	69
2. 外国為替市場	71
(1) 外国為替取引	71
(2) 為替レートの動向	71
(3) デリバティブ取引	71
3. 国際金融市場	75
(1) 最近の動向	75
(2) 株式市場	75
(3) オフショア市場	77
4. ヘッジファンド	78
5. 政府系ファンド	79
第8章 国際経済・金融政策の枠組み	82
1. ブレトンウッズ体制	83
(1) ブレトンウッズ体制の変遷	83
(2) ブレトンウッズ機関の概要	86
2. 国際通貨基金 (IMF)	87
(1) IMFの業務と組織	87
(2) 融資実績	88
3. 世界銀行	91
(1) 世界銀行の業務と組織	91
(2) 融資実績	92

- 4. 世界貿易機関（WTO） 95
- 5. 構造改革の内容 96
 - (1) 計画・政策の枠組み 96
 - (2) 政策内容 103
- 6. 政策文書への接近 113
 - (1) IMF の文書 113
 - (2) 世界銀行の文書 116

第9章 国際経済・金融政策の成果 119

- 1. 全体の成果 119
 - (1) IMF・世銀の融資状況 119
 - (2) 債務救済 121
 - (3) 構造改革政策の全体的実績 124
- 2. 構造政策の進捗と成果 125
 - (1) 為替レート制度 125
 - (2) 国際経済取引の国比較 130
 - (3) 貿易自由化 131
 - (4) 投資自由化 134
 - (5) 国際金融自由化 134
- 3. 地域別・国別の動向 138
 - (1) 全体の動向 138
 - (2) アジア通貨・経済危機 140

第10章 リージョナル（地域）アプローチ 146

- 1. 地域協力の重要性 146
- 2. 地域協力機構・取決め 147
- 3. 地域協力の現状と今後の方向 148

- (1) 国際金融・マクロ経済 148
- (2) 貿易 149
- (3) 投資 149
- (4) インフラ 150

第11章 経済協力 151

- 1. 経済協力とODA 151
- 2. 新興市場国の経済協力 153
 - (1) 経済協力の広義の枠組み 153
 - (2) 経済協力の実績 154

おわりに 157

特集 159

- A. 南アフリカ共和国でのフィールド調査結果（2008年9月）
「資源価格高で潤う南アフリカ」 159
- B. フィリピンの投資動向 164

付録 165

- A. IMF統計の入手法 165
- B. IMFホームページのビデオの利用法 166
- C. 世界銀行の資料の入手法 167
- D. 地域別・国別情報 169

参考文献 174

謝 辞 178